

第2回 食品安全文化の可視化に関する研究会議事概要

日時：令和6年8月30日（金）14:00～17:00

場所：三田共用会議所 第4特別会議室

次第

1. 情報共有/諸連絡

- (1) 当該研究会の目的と今後のスケジュール(再確認)
- (2) 食品安全文化に関する情報共有
- (3) 食品安全文化と Well-Being との関連の研究についての進捗報告

2. 意見交換

食品安全文化測定ツールに対する意見交換

3. その他

■食品安全文化に関する情報共有 フォンテラジャパン

「Fonterra's Approach to Building FSQ Culture」 フォンテラジャパン

- 10年以上前に活動を開始。
- フランチャネスのモデルを選び、アプローチの基礎としている。
- FSQ文化の取り組みをサポートする専任チームを編成している。
- 産業心理学者・行動研究の内部専門家と、自社評価ツールを開発。
- 取り組みやすく、現場の人間が参加しやすくするために12の質問項目に焦点を当て、任意、匿名で実施。
- 多くの従業員の参加を促すため、Formsだけでなく紙ベースの投稿等、複数の方法で提供。
- Key Takeaway: リーダーシップの関与・どうなりたいという姿を描くこと(一貫したフレームワーク)・文化の変革は継続的な繰り返しが必要。

■食品安全文化と Well-Being の関連に関する研究についての進捗報告。

別途開催の食品安全文化と Well-Being の関連に関する研究は9/10に開催予定。

■食品安全文化測定ツールに対する意見交換

- 一般的な用語は後日別途修正。まずは44項目の文言を添削し、その後項目の精査
- No.1: 「私の職場は食品安全・衛生を重視している」に変更。「非常に」を削除
- No.2: 「私の直属の上司は、食品安全・衛生を重視している」
- No.3: 「私は、食品安全の指針を理解し、それに従った行動をとっている」
- No.4: 「私は、私の職場の食品安全に関する目標を理解している」
- No.5: 中小にはわかりづらい可能性、経営の現実性を鑑みてカット候補

- No.6: 「経営層(工場長含む)は、食品安全の大切さを積極的に自分の言葉で伝えている」⇒保留
- No.7: 「私は、会社のビジョンとミッションに共感している」⇒保留（ビジョンとミッションという言葉はどう従業員に伝わるように残すのか）
- No.8: 「私の職場では、誤った手順や方法で衛生管理や作業をしたら、その場で上司や同僚に指摘をされる」
- リクエスト：PPT の各ページの表題には分類を追加する

■その他

第3回食品安全文化の可視化に関する研究会は、9/30(月)に開催予定

以上